

平成23年5月15日

三苦フレンズ 0020452 13 勝投手：塔本 本塁打：なし
ブルーマーリンズ 2030100 6 負投手：友重 本塁打：なし

一回裏ブルーは、3番小柳の絶妙なセーフティバントからチャンスを作ると、5番高橋のショートへの内野安打等により2点を先制する。一方、フレンズも三回表、1番肥喜里、2番吉村の連続安打と4番寺山の安打などにより、同点に追いつく。同点とされたブルーは、その裏守備の乱れと遅れてやって来た折居捕手のレフトオーバーの三塁打などにより、3点を追加し、勝敗は決したかたと思われたが、五回以降フレンズ打線が爆発し、毎回得点により9点をもぎ取った。また、序盤制球に苦しんでいたフレンズ塔本投手は、その後制球も安定し、球威も尻上がりに増してきていることから、今後の試合でどのような投球を見せてくれるか楽しみだ。

(記事：新町パイレーツ 石橋登)



耐え忍んで見事逆転勝ちに導いたフレンズ塔本真投手。



注目のBマーリンズ折居真吾捕手。

第5週編集後記

WSLの皆さんコンニチハ！！

今しがた5月15日分の速報をUPしました。

もはや速報ではない！とお叱りの声が聞こえてきそうですが、大変申し訳ありません。

5月15日は1試合しかありませんでしたので、5月8日分の下に載せておりますのでご覧ください。

次週からは、確実に水曜朝1で速報をお届けしたいと思いますので、WSL編集委員を代表しまして、何卒宜しくお願いします。

また、各チーム編集委員さんは可能な限り、早く記事と写真を八島に送ってください。

揃えば月曜朝1でもUPは可能です。

それにしてもフレンズの終盤における集中打は凄いですね。この調子で勝ち星を重ねて、去年の成績を上回ってください！